

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37711	
事業名	女性の多様な働き方支援窓口運営費						
評価担当課	所属名	経)産業振興部 雇用労働課					
	課長名	佐々木 薫	担当者名	林 千恵	電話番号	011-211-2278	
施策名	主	誰もが活躍できる社会の実現					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	漠然と働くことを考える潜在的求職者の掘り起しを行うとともに、多彩なメニューの中からそれぞれに適した支援を実施することで、希望に合った就職を実現する。				
		長期	女性ひとりひとりの希望にあった働き方の実現を図り、女性の有業率向上を目指す。				
	取組内容	漠然と働きたいと考えていながらも、不安や悩みを持っていることから就職活動に踏み切れない子育て中の女性を対象に、希望にあった働き方をサポートする。 専任のカウンセラーによる就労と保育の一体的な相談のほか、セミナーの開催や出張相談、就職に向けた職場体験等を実施する。					
	実施結果	令和3年度実績 ・新規登録数:524人 ・個別相談者数:397人 ・職場体験実施日数:204日(体験参加者23人中、就職者数18人(就職率78.3%) ・就職者数(継続含):159人 (AP2019指標)就職を希望する登録者のうち、就職活動を始めた人の割合:50.3%					
事業実施における工夫点	感染症拡大の影響を踏まえ、オンライン相談などの非対面サービスを強化するとともに、利用者のニーズに応え在宅ワークに係る支援を実施。						
対象者	子育て中の女性、就労継続を希望する女性			開始	平成30年度	終了	0年度
関連法令・条例・要綱等							
他都市の状況	東京都の「女性しごと応援テラス」、広島県の「わーくわくママサポートコーナー」など多くの都市で女性の就職相談窓口があるが、就職の動機付けがされた者を支援する施設が多い。本市のような就労と保育の一体的な相談窓口は政令市初。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	54,051	57,000	52,619	58,000	
うち特定財源	26,995	28,500	0	0	
人工	1.0	1.0	1.0	1.0	
人件費	7,200	7,200	7,200	7,200	
計(事業費+人件費)	61,251	64,200	59,819	65,200	
事業費の内訳	令和3年度決算	52,619千円(委託費50,268千円、施設使用料1,265千円、通信費等637千円、その他消耗品購入費等449千円)			
	令和4年度予算	58,000千円(委託費55,046千円、施設使用料1,260千円、通信費等726千円、その他消耗品購入費等968千円)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	就職を希望する登録者のうち、就職活動を始めた人の割合			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	46.70%	53%	50.30%	60%	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	職場体験参加者のうち、就職に至った人の割合			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	75.00%	60%	78.30%	60%	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、新規登録者数及び職場体験実施日数等は低調に推移している一方で、メールや電話での相談増加により、個別相談件数は増加している(R2:921件→R3:1,417件)。 ※個別相談件数のうち、令和3年度に新たに設置した在宅ワーク相談コーナーの利用は55件。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	子育て中の女性の多様な相談にきめ細やかに応じるため、また、新型コロナウイルスの影響により、さらに多様化している子育て女性の就業ニーズに対応していくためには現状の規模が必要であり、セミナーについても概ね定員を充足する程度の申込があるため、適切な事業規模と考えている。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	実施に当たっては、専門的な知識や経験を持つ民間企業のノウハウを最大限に活用する必要があることから、公募型企画競争により業務委託先を決定している。 なお、東京都では女性の就職相談窓口を運営しており、当事業と同様に民間企業に業務を委託しているところ。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	継続した個別相談の利用者がいるほか、セミナー受講者に実施したアンケートにおいて、9割以上が「とても参考になった」「参考になった」と回答しており、利用者のニーズには応えられている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者の増加に向けて、ターゲット層の集まるイベントやSNSを活用し、窓口の認知度向上に取り組む。 ・利用者のニーズが高い在宅ワークに係る支援を更に強化する(スキル習得講座の実施・拡充) ・セミナー動画のオンデマンド視聴等、非対面メニューを拡充する。 				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントやSNSによる周知強化 ・在宅ワークスキル習得講座の開始 		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	成果指標はわずかに目標を下回ったものの、相談件数は大幅に伸びており、アンケート調査でも9割以上の参加者から満足度の高さをうかがうことができたため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 <ul style="list-style-type: none"> ・認知度の向上(ターゲット層の集まるイベントへの参加、SNSの活用等) ・より気軽に利用できるメニューの検討(ホームページの拡充、職場見学ツアーの開催) ・直接的な就労支援に繋がるメニューの検討(小規模合同企業説明会の実施) 			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 既存メニューの内容を充実させながら、現状の予算規模を維持する。		見直し効果額	0